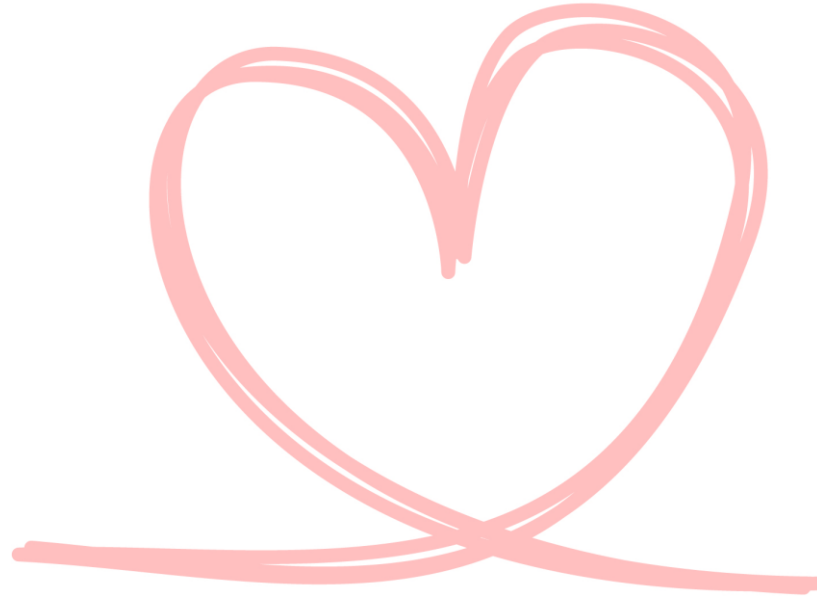


自分で考え行動する賢い子どもを育てるお母さん教室④



講座日程 全5回

指育メソッドアカデミー 主催 中島優子

この講座のゴール

子どもの個性を世界イチ認めるお母さんとなり
誰にも負けない個性として磨きをかける

自分の意思で行動する 個性が生きる言葉がけ

「子どもが主体性をもって
行動する言葉がけ」

自ら行動する子どもを育てる
指育子育てを実現するお母さん教室

「子どもが主体性をもって 行動する言葉がけ」

講座 **4** 日目

前回までの復習

①個性を見つける

イライラとの付き合い方
行動と感情の切り離し方

②個性が光る快和法

どの個性にも使えるとっておきのスペシャルスキル

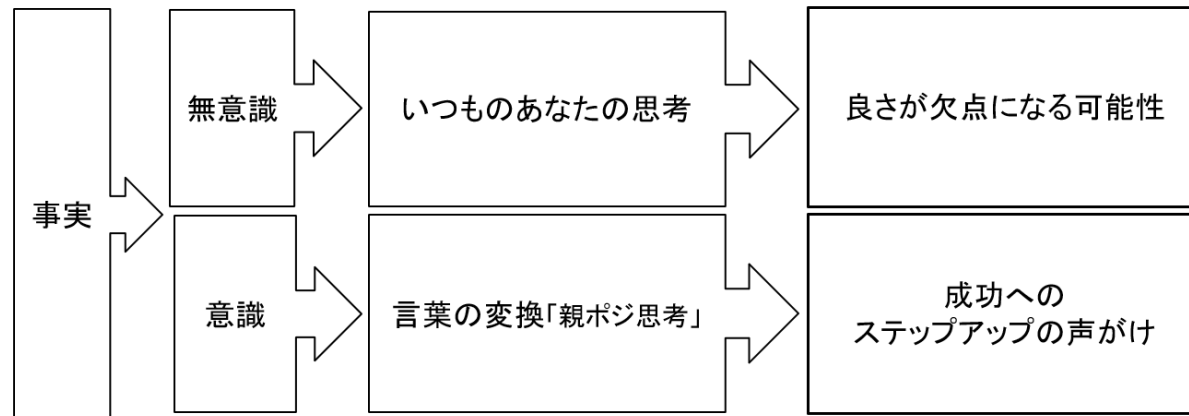
③言葉の変換

子どもの良さを輝かせる変換を！！

親ポジ思考

どのように捉えるかで現実が変わります。今の時間をどのように使うのかのヒントにしてみてくださいね。

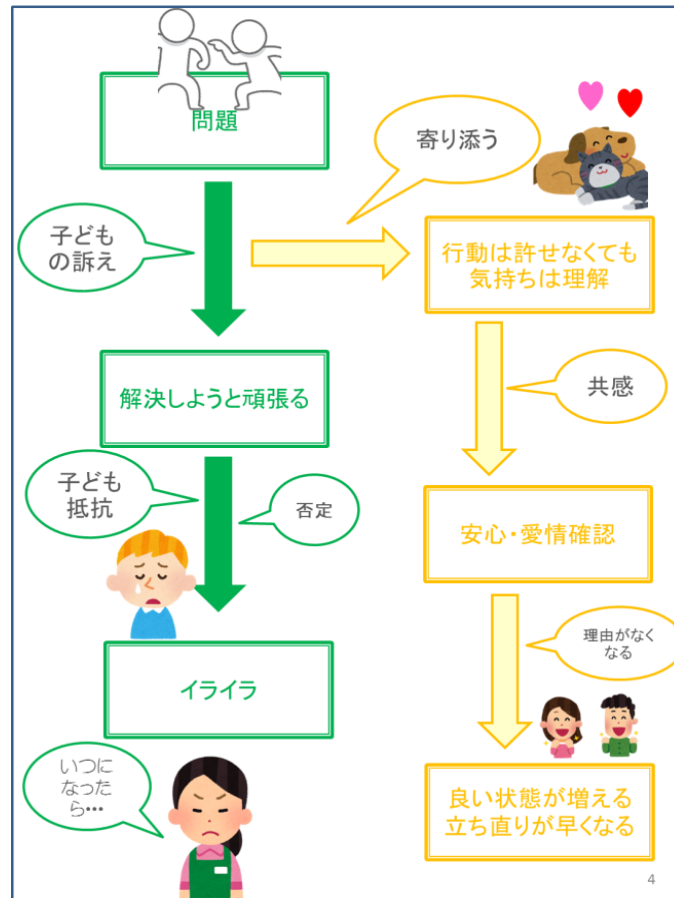
更に自尊心を育て、自分に信じられる子に育てる親バカポジティブトークについて



自信
減

やる気
増

前回までの復習

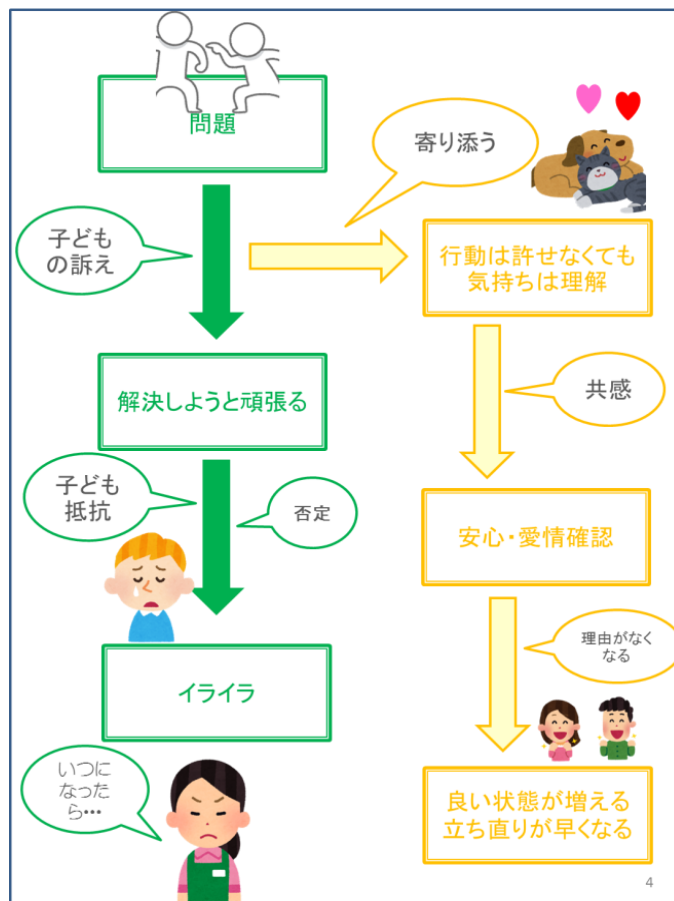


①行動と感情を切り分けることは何度も取り組んでくださいね

行動って？

感情って？

前回までの復習



①行動と感情を切り分けることは何度も取り組んでくださいね

行動って？

感情って？

生徒様の例

子どもが主体性をもって 行動する言葉がけ

これまでの講座では、どんなことも一旦、受け入れる・寄り添うということをお伝えしてきました

でも、そこで疑問は湧いてきませんでしたか？

「これは教えなきゃいけないのではないか」

「悪いことは悪いといわなきゃいけない」

「教育はどうしたらいいのか？」

子どもが主体性をもって 行動する言葉がけ

イヤイヤ期・反抗期・思春期の子どもの変化

子どもたちは成長の過程で自己主張しながら、自分の気持ちの確認、人の話の聞き方、我慢、受け入れ方など自分なりのコミュニケーション方法を探して見つけていきます。

そこで自分という一人の人の意見を確認しつつ、足りない部分は補っていきましょう。

じゃあ・・・どうすればいいのか？

ゴールは「**自立**」

ゴールがブレると行動もブレます。



子どもが主体性をもって 行動する言葉がけ

イヤイヤ期・反抗期・思春期の子どもの変化

ゴールは「自立」



選択

ここが一番大切であり、悩むところでもあります

子どもが主体性をもって 行動する言葉がけ



イヤイヤ期のお子様の例

【事象】 長靴を毎日、履きたがる2歳児

【講座前】 毎回、注意をしても、ダダコネをされていて大変で、諦めてそのままにしたりと、注意の仕方がぶれてしていました。

【共感】 「そうだよね～。長靴いいよね～」 「履きやすいね～」

【感情】 受け入れてあげることで、びっくりするくらいすんなりと履き替えて、朝の登園がスムーズになりました。

(第1回目の参加者のかたよりいただきました)

★ほとんどが共感することでうまくいきますが、行動にアプローチをしたい時は**【選択】**を追加していきます。

子どもが主体性をもって 行動する言葉がけ



イヤイヤ期のお子様の例

【講座前】 毎回、注意をしても、ダダコネをされていて大変で、諦めてそのままにしたりと、注意の仕方がぶれてしまっていました。

【共感】 「そうだよね～。長靴いいよね～」 「履きやすいね～」

【感情】 受け入れてあげることで落ち着く

【理由】 雨ではないが長靴をはきたい

【選択】 この可愛い靴とこちらの履きやすい靴のどっちがいいかなー

子どもが主体性をもって 行動する言葉がけ



イヤイヤ期のお子様の例

【事象】 もっとTVを見たい

【講座前】 何時までって約束したのに、そんなこと言ったって駄目なのよの繰り返し

【共感】 「そうだよね～。わかる」「面白いからみたいよねー」
(でも、そんなに見ていいわけないでしょーいい加減にしなさ！！心の声が潜んでいた)

【感情】 そう僕だって、ダメなのはわかっているよ、そう分かったフリをして怒っているでしょ！
→すると「共感」の言葉に怒り出すようになりました。✖

(第1回目の参加者のかたよりいただきました)

子どもが主体性をもって 行動する言葉がけ



イヤイヤ期のお子様の例

【事象】 もっとTVを見たい

【講座前】 何時までって約束したのに、そんなこと言ったって駄目なの

【共感】 「そうだよね～。わかる。お母さんもTVみはじめたら止まらない時あるもん♪」
「面白いからねー」

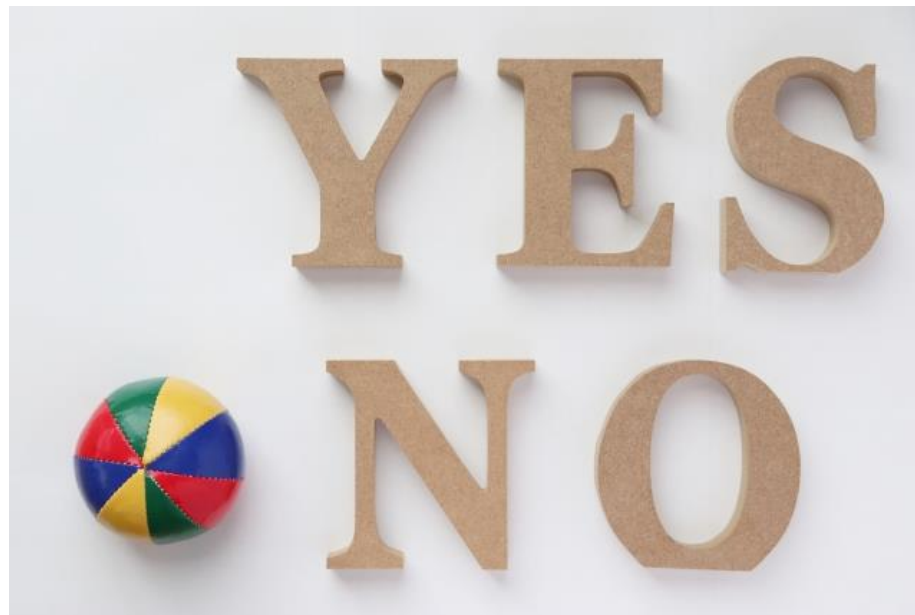
【感情】 そう、本当はダメなのはわかっている。

【理由】 わかってるけど止められないだよ。

【選択】 時間になったらお母さんが教えるか、自分で時計を見るかどっちだったらできそう？

子どもが主体性をもって 行動する言葉がけ

選択をするにあたって良くある悩み・葛藤について



子どもが主体性をもって 行動する言葉がけ

選択のコツ

良い選択をしていきます。

「やる」「やらない」

「買う」「買わない」 など

ゼロ・100思考であってははいけません。

ゼロ100思考



ゴールに向かっていく中で、
どの道を通っていくのか・・・
その道の選択をするのか
何を選ぶか、選択していくのです。

良い選択の積み重ね



注意・説明しなければいけない時もあるよ！！

気持ちを受け入れはするけれど・・・やらなきゃいけないことはある！！
躾＝生活習慣、危険な時、人との関わり方、マナー、ルールについては
小さな時から伝えていきましょう。

この時期（2～4歳ごろ）にしっかりと注意することで
我慢を覚えるといいます

この我慢から社会的理性は育つ

攻撃的な言動・行動をとる場合も注意してください

人とのコミュニケーション方法として、
攻撃的な態度をとってしまうお子様は我慢という経験が足りないのかもしれない



子どもが伸びる褒め方・認め方

褒めてばかりではダメな子になりませんか？ 褒めてばかりでは結果ばかりを重視する子になりませんか？
褒め方のポイントがあります。ついついやってしまう評価！！評価が入らないような褒め方を身に付けてくださいね。



評価

「お母さん助かったよありがとう」
「とても嬉しいよ」



人格そのものが素晴らしいことを褒める
「気遣いができて優しい子だね。」
「気が付いたあなたは素晴らしい」

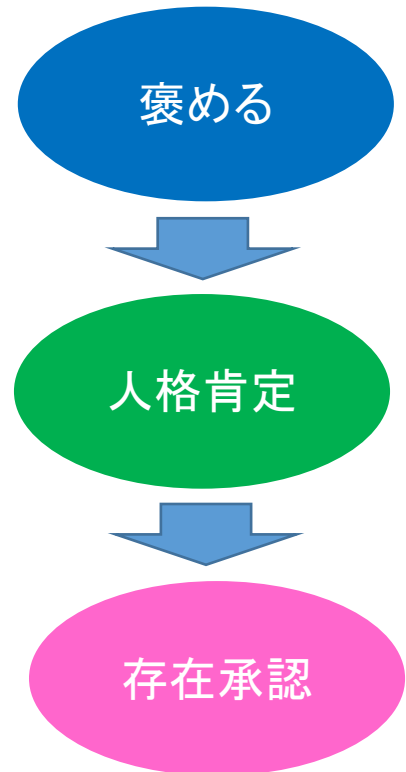


ありのままの相手を受け入れる
「あなたがいるだけで嬉しい」
「宝物だよ」「生まれてきてくれて本当に幸せ」



子どもが伸びる褒め方・認め方

褒めてばかりではダメな子になりませんか？ 褒めてばかりでは結果ばかりを重視する子になりませんか？
褒め方のポイントがあります。ついついやってしまう評価！！評価が入らないような褒め方を身に付けてくださいね。



素敵な未来を贈る言葉がけ



行動を促進する言葉がけとは「楽しい未来」「成功する未来」を明確にすること
親との関係が良好になることと、言葉がけで自立に向かいます！！

- 1) 「お茶がこぼれるから、気を付けて！！」
→ 「両手でこう持つと、上手に飲めるよ」
- 2) 「片付けができないと、おやつが食べられないよ」
→ 「片づけ終わったらおやつ食べようね」
- 3) 「イヤイヤばかり言っていると、イヤイヤおばけがくるよ」
→ こんな風にお話しできると気持ちいいね～
楽しいね」
- 4) 「ダラダラご飯を食べていると遅れるよ」 → 「早く食べ終わったら、一緒に絵本読もうね～」

素敵な未来を贈る言葉がけ

ひたすらこれの繰り返しです

毎日、ちょっとしたことの繰り返し

毎日、小さな素敵な未来を贈り続けると、本当のその通りになっていきます

自立した子どもたちへ育てるために、導いていくこと

早くに手放さないこと = 放任・放置はいけません

早くに一人でやらせないこと = 強引、強要もいけません

失敗したら、「**ごめんね**」と謝ること

「**ありがとう**」のお礼は必ず言うこと

困ったときは「**お願い**」すること



素敵な未来を贈る言葉がけ

ここまで学ぶ中で色々な疑問が出てきたことと思います。

注意は？

親だから教えなきゃ・・・

社会に出るまでにルールを躰と・・・

そんなお母さんとしての役割を考える機会もあったことでしょう。

でも、基本は良い関係を構築すること

そして、その中で選択していくこと

我慢すること

持って生まれた力を生かし、選択や我慢などを通して人格を作っていく

うまくいく未来しか見えない言葉をかけていくことで、生きることが楽しいと思える毎日を送ること

そんな毎日を送って欲しいと思います。

この積み重ねは必ず子どもたちの心に華を咲かせていきます。

20年後を想う子育てを今からしていきましょうね🎵



今日のまとめ

- ・自立のための良い選択
- ・注意・説明のプチ情報
- ・注意の仕方
- ・子どもが伸びる褒め方・認め方(評価ではなく存在承認)
- ・素敵な未来を贈る言葉がけ

日々の会話で10年後の関係を作ります。
何気ない会話こそ、大事にいきましょう。

子どもは個性を持って生まれてきている。
でも、その個性は育てられ方や育った環境に大きな影響を与えていくのです。
その環境を少しでも良いものに変化させていくことで未来は変わります。

子どもたちが自分の欲しい未来に向かって自分で考えて生きていく子どもたちを増やしていきたい。
生きる喜び、家族になった喜びを感じられる親子を増やしていきたいと思っています。

中島優子

本日の振り返りシート

今日の講座の気づき

「ワクワクしながら主体的に行動する言葉がけ」はどんな発見がありましたか？

どんなことから始めていきたいと思いましたか？

次回までに具体的に何をするのか決めましょう。

今日からは非、子育てに取り入れてみてくださいね・自分で考える賢い親子になりましょう。